

キャラクター名  
時任 紀

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	暗殺者	カヴァー	大学生
	ブラックドッグ		年齢	20代前半	性別
オプション					
覚醒	命令	衝動	闘争	初期侵食率	40%
出自	資産家	経験	死と再生	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	42
肉体	4	0	3		3	10	行動値	10
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5	6	射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：四輪？	2		芸術：			知識：機械工学/実験台	4		情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	10r+10	3	9		インアチオブプロセスにオートアクションで装備できる/この武器による攻撃に対してのガード値-5/常備化
バトルマニューバ*3		6				〈白兵〉判定の達成値+2*3/常備化
[100↓] [sign:legacy]	白兵	10r+14		9		〈コンセントレイトLv2〉+〈アタックプログラムLv2〉/侵蝕値+4
[100↑] [sign:legacy]	白兵	13r+16		9		〈コンセントレイトLv3〉+〈アタックプログラムLv3〉/侵蝕値+4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ：要人への貸し	
コネ：ハッカー	
モバイルPC	
メモリー：未知花	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス：実験体	P 憧憬	N 嫉妬		
馳瓏	P 感服	N 劣等感		
Aロイス：ジュ「YW (ユウ)」	P 純愛	N 嫌悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ブラッグドック	2	2	Xジャー	-	-	-		
効果： C値-LV（下限値7）								
アタックプログラム	2	2	Xジャー	武器	-	対決		
効果： 攻撃の命中判定の達成値を+ [Lv*2]。								
雷鳴の申し子	1	5	Xジャー	-	-	対決	「リアリド」	
効果：シンドローム このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力+PCの[最大HP-現在のHP]する。このエフェクトを使用したメインプロセスの終了時にHP0になる。/1シナリオLv回								
ゲットダウン	1	2	リアクション	至近	自身	対決		
効果： 白兵/射撃 このエフェクトを組み合わせた判定でドッジを行える。								
ハードワイヤード	4	-	常時	至近	自身	自動成功		
効果： LV個のブラッグドック専用アイテム（EA:P136）を選択、常備化/基本侵蝕値+4								
ライトカスタム	1	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果： LV個の効果選択⇒【行動値】を+2/このエフェクトは侵蝕率によってレベルアップしない、基本侵蝕値+2								
アンテナモジュール	1	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果： 体に通信用の強力な電波アンテナが仕込まれている。								
タッピング&オンエア	1	1	メジャー	視界	効果参照	自動成功	-	
効果： 無線電波を傍受したり、逆に電波を放送して画像や音声などの情報を送受信する。有線も可。								
ショート	1	-	メジャー	視界	効果参照	自動成功	-	
効果： 過電流によってコンピュータ端末やビデオカメラなど電源を必要とする機械をひとつ故障もしくは破壊する。								
超人的代謝	1	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果： データとして処理されない程度のケガや病気が素早く治癒される。その代わりに大量のカロリーを必要とする。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ときとう きい

時任家の養子。上に兄と姉とも言うべき人が一人ずついる。あまり話したことはない。プライベートでは一般の大学生として振る舞っているが、その裏で「家」の命として義父の方針に従い、「仕事」に臨んでいる。義父に対して絶対的に従順であり、元来から一番に尊敬する相手としている。自発的な活動を不得意としており、情緒不安定。衝動に振り回されやすい。

やることはやる。使命感を感じたことなら猶更のこと。能はなくとも妥協はしない。自分が求めようとしている真実・真相に関してなら尚のこと積極的に臨むだろう。色々不安定だが。

彼自身はいずれの所属にもつかず、オーヴァードの人体実験の試験体として利用されていた。如何な治験を受けても耐え抜き生き続け、結果として彼のおかげで「研究が進んだ」とも。だがしかし、彼を徴用し続ける必要性もまた同時に失われた為に、周囲からの関心は殆ど残っていない。その時の衝撃が「捨てられる」「要らないものとされる」ものと感じた為に、どのような目で見られようか追いつく節がある。

実家は現存。事故に巻き込まれたのを切欠に、生命活動維持（その後は被検体とはなったが）の為に今の家に差し出された。旧姓・実家のことなど凡そ10代前半頃にかけての記憶は事故・実験の影響で殆ど覚えていない。四肢は左腕を残し義肢に、右目もまた機械の義眼を通して見ている。痛覚・触覚はいずれの義肢にも存在しない。